

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高		運転資金として			88,537
当座預金	本部 埼玉りそな銀行岩槻支店		運転資金として			60,935
	岩槻保育園 埼玉りそな銀行岩槻支店		運転資金として			20,230,122
普通預金	岩槻保育園 埼玉りそな銀行岩槻支店		運転資金として			6,244,856
	岩槻保育園 足利銀行岩槻支店		運転資金として			25,499
			小計			26,649,949
事業未収金	岩槻保育園		運営費・主食費			730,650
未収補助金	岩槻保育園		運営改善費・特別保育事業費・さいたま市保育士等処遇改善事業補助金・延長保育料・福祉医療機構借入金利子補助金			3,842,369
				0	0	31,222,968
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	岩槻保育園	2016年度	園舎	251,888,577	1,385,387	250,503,190
				251,888,577	1,385,387	250,503,190
基本財産合計						
(2) その他の固定資産						
建物	防災用備蓄倉庫	2004年度	防災備蓄倉庫	1,730,000	1,120,391	609,609
	物置	2015年度	物置 3台	812,188	113,363	698,825
	物置	2017年度	物置 2台	593,276	29,811	563,465
	新園舎付属品	2017年度	新園舎照明・トイレ・給水設備・空調他	56,211,218	4,116,999	52,094,219
			小計			53,966,118
構築物	園庭・保育園敷地内		アンパンマンすべり台・外灯照明・垣根・看板・掲示板・門扉・フェンス・2連式ブランコ・プール・遊具・鉄棒	28,756,488	7,555,941	21,200,547
機械及び装置	新園舎屋根上		新園舎 太陽光発電装置	1,512,629	89,245	1,423,384
車両運搬具	トヨタ ランクス 3715		自動車	1,790,000	1,789,999	1
器具及び備品	職員室・事務室・給食室・ホール		テレビ・テント・ノートパソコン・ピアノ・ワードローブ・金庫・血圧計・巧技台・書庫・洗濯機・遊戯車他	12,545,269	4,155,017	8,390,252
ソフトウェア	職員室・事務室		栄養計算ソフト・会計ソフト・給与ソフト・保育業務ソフト	1,833,265	1,207,285	625,980
その他の積立資産	修繕積立資産		修繕積立資産			1,000,000
その他の固定資産	リサイクル料 預託金額		リサイクル料 預託金額			10,610
				105,784,333	20,178,051	86,616,892
				357,672,910	21,563,438	337,120,082
				357,672,910	21,563,438	368,343,050
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	岩槻保育園					6,844,628
1年以内返済予定設備資金借入金	岩槻保育園					3,048,000
預り金	岩槻保育園					2,128,376
				0	0	12,021,004
2 固定負債						
設備資金借入金	岩槻保育園					55,372,000
				0	0	55,372,000
				0	0	57,393,004
				357,672,910	21,563,438	300,950,046

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。